平成29年度高松市伝統的ものづくり振興事業計画・予算 【予算額 7,340,000円】 内84,000円こども未来館より執行委任

1 伝統的ものづくり振興審議会開催経費

【事業費 67,000円】

伝統的ものづくり振興事業の具体的な施策を実施するに当たり、公平性・透明性の観点から協議・評価を行うため、有識者や市民代表を含めた「審議会」を設置し、平成29年度は、2回開催予定である。

2 伝統的ものづくり展示会等補助金

【事業費 1,560,000円】

<普及啓発/販路開拓/事業者等に対する支援>

普及啓発・販路開拓等を目的とした、以下の展示会に対し、助成を行う。

・香川の家具とぬりもの新作見本市補助金 500,000円

・庵治ストーンフェア補助金 500,000 円

全国漆器展補助金40,000 円

・香川の漆器まつり補助金 520,000 円

3 伝統的ものづくり学校巡回教室

【事業費 450,000円】

<普及啓発>

高松市内の小中学校に希望調査をとり、希望のあった学校に伝統的ものづくりの職人を派遣し、 学校にてワークショップを開催する。次代を担う子どもたちが伝統的ものづくりについて理解と 関心を深めるとともに、高松の歴史を伴う伝統的ものづくりに関する教育の推進、自分の住んで いる都市に対して「誇り」や「愛着心」の醸成に寄与することを目的に行う。

	コース	小学校数	小学校参加人数
1	香川漆器コース	2 校	75 名
2	庵治石コース	2 校	75 名
	計	4校	150名

4 伝統的ものづくり事業者対象セミナー

【事業費 150,000円】

<販路開拓/事業者等に対する支援>

異業種間のつながりをつくること、伝統的ものづくりに携わる方の学びの場をつくることを目的とし、セミナーを開催する。伝統的ものづくり分野だけに限らない事業者間のつながりへと発展させ、次のアクションに結び付くような展開への発展を考え実施内容を検討する。

5 世界盆栽大会 in さいたま出展事業負担金 【事業費 900,000円】 <普及啓発/販路開拓>

大会名称	第8回世界盆栽大会 in さいたま
会 期	平成29年4月27日(木)~30日(日)
テーマ	盆栽、~次の100年へ~
主会場	さいたまスーパーアリーナ他

世界各国の盆栽愛好家等に高松市の盆栽を始め、香川漆器、庵治産地石製品等のPRや産地への誘客準備を行うため、出展ブースにおいて、本市事業者の盆栽、庵治石を鑑賞いただける展示場兼休憩スペースを提供し、香川漆器にてお茶等のふるまいを行う。

また、高松盆栽のPRにて活躍している「盆人プロジェクト」が出演するステージイベントを実施し、日本文化への関心が高い海外からの来場者等へ、高松の松盆栽の産地としての魅力を高め、交流人口・消費の拡大を目指したPRを実施する。

6 伝統的ものづくり振興事業補助金 【事業費 1,500,000円】 <人づくりの推進/事業環境の整備/普及啓発/販路開拓/事業者等に対する支援>

高松市の伝統的ものづくりの技術や素材を活用し、伝統的ものづくり事業者及び関係団体等が取り組む販路開拓や担い手育成、ブランドカ向上に係る事業に対し、費用の一部(上限額50万円、補助額は総事業費の1/2以内)を補助することにより、自主的な活動の促進や事業者の事業環境の整備を図り、伝統的ものづくりの振興に繋げることを目的とする。

補助対象事業	内容
販路開拓事業	伝統的ものづくりに係る製品の販路の開拓のために市外で 開催する展示会、小売店等での出店・PR事業
担い手育成事業	伝統的ものづくりに従事する者又は従事しようとする者の 経営力及び技術力向上又は技術修得に資する事業(参加・主 催を問わない。)
ブランド力向上事業	現代生活に適応した新しい形式の伝統的ものづくりに係る 製品の開発及び外部専門家等を活用したブランド力向上事 業

7 香川漆芸魅力発信事業 【事業費 2,423,000円】

<人づくりの推進/事業環境の整備/普及啓発/販路開拓/事業者等に対する支援>

優れた技法が伝わりながら全国的な認知度が低い「香川漆芸」について、ブランド化の核となるブランドイメージの形成を図るとともに、認知度向上と若手漆芸作家の活動支援のための取り組みを香川県と共に実施する。

事業の内容としては、H28 年度に実施した有力ギャラリスト等の招聘事業がきっかけとなり、ハイブランド女性誌への掲載を実施検討するほか、伝統工芸を現代アート分野と融合した展示会開催を実施する。また、H28 年度に引き続き、漆芸研究所修了作品を東京や県内の事業者のオフィス等での展示のため、無償貸出を行うとともに、新商品開発事業についても引き続き行う。

香川県を含む総予算額は1400万円で、本市予算額は242万3千円で県と協力して 実施するに当っての、県への負担金でございます。

8 伝統的ものづくり夏休み親子体験教室

<普及啓発>

【事業費 290,000円】 内84,000円こども未来館より執行委任

地域の歴史と合わせて発達した伝統的ものづくりの理解と関心を深める普及啓発を目的とし、親子で夏休みの宿題を完成できる内容とする。

平成29年度予算については、こども未来館と協力して実施するよう指示があったため、事業実施できるよう内容について協議を進めていく。